

～不器用さ・困り感のある子どもの身体の使い方～

保護者や支援者から、「ちゃんと作業ができない」「きちんと座ってられない」と、そんな印象を持たれてしまう子どもがいます。一方で、不器用さや困っていることに気づいてもらえずに悩んでいる子どももいます。保護者や支援者が、目の前の子どもがどこにつまずき何に苦労しているかを理解することで、お互いの日々の生活が変わってくるかもしれません。

今回の講演会では、どの子どもも「やった!」「できた!」という達成感を味わい生き生きと過ごせるようなコツを、作業療法士の視点から具体的にお話しいただき、明日からの生活に生かせる内容となっております。

【主催】 一宮市障害者自立支援協議会 子ども部会（事務局：一宮市福祉部福祉課）

【日時】 令和元年12月25日（水）

① 学齢期向け 午前10時～午前11時30分 質疑応答を含む
（開場 午前9時30分）

② 未就学児向け 午後1時30分～午後3時00分 質疑応答を含む
（開場 午後1時00分）

※①・②ともに同じ講演名ですが、対象者を学齢期・未就学児と分けて講演を行いますので、今のお子さんの年齢でお選びください。

【会場】 尾西生涯学習センター6階 大ホール

一宮市東五城字備前12番地 尾西庁舎内

【対象】 発達が気になるお子さんの家族、教育・保育・療育関係者等

【講師】 小松 則登 氏 愛知県医療療育総合センター中央病院

リハビリテーション診療部 科長 作業療法士

- ・ 著書「発達OTが考える子どもセラピの思考プロセス」、
「子どもの能力から考える発達障害領域の作業アプローチ」等
- ・ その他 多くの講演会の依頼を受け、ご活躍されております。

【参加費】 無料

【定員】 200名（①・②ともに200名ずつ）

【その他】 ・当日の会場には、机の準備はございませんので、バインダー等をお持ちの上、ご参加ください。

・託児はございません。

・手話通訳があります。

<お申し込み方法>

電話またはFAXにて、直接下記へお申し込み下さい。

☆児童発達支援センター いずみ学園☆

TEL : (0586) 78-2767 FAX : (0586) 78-2767

申し込み締め切り 令和元年12月16日(月)

※個人情報、講演会以外の目的には使用いたしません。

【主催】一宮市障害者自立支援協議会 子ども部会



<交通> JR東海道本線「尾張一宮」駅または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」駅から
名鉄バス起・蓮池・西中野行き「尾西庁舎」停（所要時間9分）

○●参加申込書●○

氏名	電話番号	午前の部(①学齢期向け)/午後の部(②未就学児向け) どちらかに○を付けてください
		午前の部(①学齢期向け)/午後の部(②未就学児向け)
		午前の部(①学齢期向け)/午後の部(②未就学児向け)
		午前の部(①学齢期向け)/午後の部(②未就学児向け)
		午前の部(①学齢期向け)/午後の部(②未就学児向け)
		午前の部(①学齢期向け)/午後の部(②未就学児向け)

○12月16日(月)までに、参加申込書をいずみ学園へ電話 またはFAXにて、お申込み下さい。